社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年01月31日

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和０２年度　～　令和０４年度　(3年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	稲沢市													
計画の目標	稲沢市下水道総合地震対策計画に基づいた、下水道施設の耐震化を推進し、安全・安心な暮らしと都市機能の保全を行う。 下水道施設の老朽化対策を推進し、安全・安心な暮らしと都市機能の保全を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	180	A	180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R3末）	（R4末）
1	「重要な幹線等」のうち、簡易診断において緊急整備（危険度Ⅱ）の対象として施設（10,820m）の管渠の耐震化達成率を97%（R2当初）から、100%（R4末）に増加させる。			
	下水道施設における重要施設の耐震化達成率 耐震化対策済み延長（m）／簡易診断において緊急整備（危険度Ⅱ）の対象とした施設延長（m）	97%	98%	100%
2	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。			
	ストックマネジメント計画の策定率 計画策定数（計画）／全計画策定数（計画）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000628877

A 基幹事業

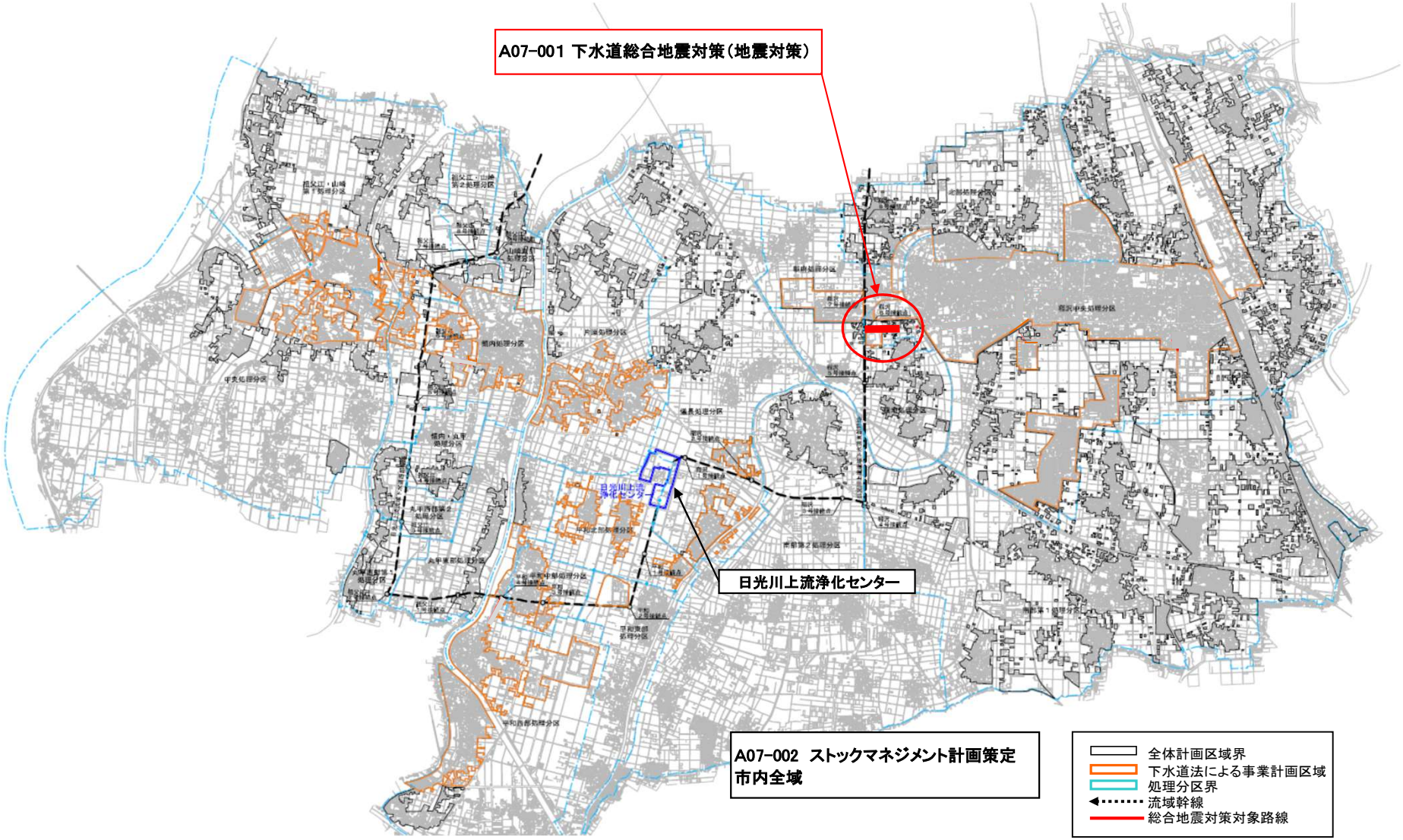
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠（汚水）	改築	下水道総合地震対策（地震対策）	管きょ更生L＝347m	稲沢市	■	■	■			142		策定済
		総合地震																	
	A07-002	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠（汚水）	改築	ストックマネジメント計画策定	一式	稲沢市		■	■			38		―
											小計						180		
											合計						180		

案件番号： 0000628877

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 稲沢市下水道課において、事業の効果及び目標値の達成状況を検証し、今後の方針等について検討した。	事後評価の実施時期 令和6年度 公表の方法 市公式ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・耐震化対策を行ったことにより、想定される地震動に対して、重要な幹線等のうち交通への影響の大きい箇所や防災拠点等に接続している箇所の流下機能確保及び二次災害発生防止が図られた。 ・ストックマネジメント計画を策定したことにより、今後の老朽化対策の方針が明確になった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・今後の耐震化対策においては、重要な幹線等のうち優先度の高い区間から順次対策を進める。 ・今後の減災対策においては、優先度の高い避難場所から順次マンホールトイレの整備を進める。 ・今後の老朽化対策においては、策定したストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に対策を進める。	

案件番号： 0000628877

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	
2			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

様式３（参考図面）

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度　～　令和4年度　（3年間）	交付対象	稲沢市